

5 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
		報告日	6/12		
山 域	山梨県	山行日	13 年 5 月 1 日 (水) ~		
山 名	大菩薩嶺・興因寺山		5 月 3 日 (金)		

山行目的	山梨県の山を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図: 大菩薩峠・甲府北部

5/1(水)晴れ
0:30 車で自宅発
-新東名-朝霧高原-中央道-勝沼 IC-甲州市塩山
4:50 上日川峠着
5:05 峠発
5:20 福ちゃん荘通過
5:40~:50 休憩
6:25~:30 雷岩休憩
6:40 大菩薩嶺頂上
6:50 頂上発
7:15~:20 賽/河原小屋
7:35~:45 介山荘
8:15~:20 休憩
9:00 ロッジ長兵衛着
9:15 上日川峠発
11:10 甲府次女アパート着
5/2(木)晴れ
6:05 アパート発(徒歩)

6:30 武田神社通過
7:05~:15 積翠寺
7:40~:45 休憩
8:05 穴口峠通過
8:15~:25 興因寺山頂上
9:00~:10 金子峠
10:00 和田峠通過
10:15~:20 見晴台
10:35 鳥獣センター通過
11:10 アパート着

大菩薩峠

〈山行報告〉5/1(水) 真夜中 0:30 車で自宅出発、新東名新富士 IC-朝霧高原-中央道甲府南 IC-勝沼 IC と走り甲州市塩山の上日川峠のロッジ長兵衛 4:50 着。福ちゃん荘までは、林道を右下に見ながら尾根筋の登山道を登る。雷岩で休憩した後、大菩薩嶺 6:40 着、誰もいない静かな樹林の頂上。雷岩まで戻り、賽/河原の避難小屋を見て、中里介山の長編小説で有名な大菩薩峠 7:35 着。介山荘で記念のキーホルダーを買ってからトナーバスぎみに、小屋 2 つ通過し福ちゃん荘も通過し、駐車場 9:00 着。大菩薩湖を下り、甲斐武田氏(勝頼)滅亡の天目山を見学した後、甲府の次女のアパート 11:00 着。5/2(木)最初から徒歩でアパート 6:00 発、武田神社を過ぎゆっくり車道を登っていく。武田信玄の生地、積翠寺で 7:05 休憩。ここから谷の左岸のコンクリート道に入り、淡雪山の道標がある丸木橋で右岸へ。ジグザグに登り穴口峠通過し、遊びのない直登で興因寺山 8:15 着。展望すばらしく甲府盆地を一望でき、富士山の上半分が白く輝き突出る。南西方向に忠実に尾根をたどり、淡雪山通過し金子(キヌ)峠で休憩。弥勒館という宗教施設が建っている。こぶ 3 つ越えて和田峠に向かうが、道間違えて、藪こぎして強引に石垣 3m をよじ登り車道に飛び出す。車道を歩いて

富士山を見る見晴台で 10:15 休憩。そこから遊歩道を見つけたので、歩き下り鳥獣センターに迷い込んでしまった。出口分からず、金網フェンスを乗り越え車道に抜け出す。後はひたすら車道を歩き甲府市内に降りていく。アパート 11:10 着。5/3(金)帰省する次女を乗せ 8:00 発。富士川沿いの身延山久遠時を見学し、新清水 IC より新東名を走り自宅 14:30 着。

〈リーダー所見〉4 月から甲府の大学に入学した次女のアパートをベースにして、山梨県の山に登ろうと思い、まずは大菩薩、もう 1 つは甲府市北側の里山、興因寺山をオール徒歩で登った。いずれも早朝登山でさわやかな山の空気を満喫できたと思う。今度は山梨県の名山、甲武信ヶ岳、乾徳山、茅ヶ岳などを狙ってみるのも面白いと思う。

邪のヒーローその名は机童之助
峠はのどか正に春なり
山終えて菩提湖くれば山吹の
天目山に悲しき古跡
富士映えてのどかな春の興因寺
沖仙

確認
(リーダー)
中
13/06/10
山
作成
(報告者)
中
13/06/11
山